



三 愛 だ よ り

発行 原則毎月第 2 木曜日
事務局 三木市細川町増田 1204 番地 発行責任者：北村
ホームページ <http://mikisizen.gl.xrea.com>



屋根を越す霧は奔流竜舌蘭/伊丹三樹彦

三愛研 新三木市史編さん協力プロジェクトの取組み報告

1 新三木市史の刊行計画 (三木市史編さん室作成 2025 年 5 月版) ※太線枠及び自然環境(太字)は植田が強調

年度	資料編	巻	本文編	巻	地域編	巻
平成 26~30	調査・研究 (令和元年度以降は刊行と同時に並行)					
令和 1 (2019)					口吉川	6
// 2 (2020)					志染	4
// 3 (2021)					緑が丘、吉川	7・10
// 4 (2022)	古代・中世	4			三木、青山	1・9
// 5 (2023)	近世	5			別所	3
// 6 (2024)	文化遺産	7			細川	5
// 7 (2025)	自然環境 ・考古、近代・現代	8 6			自由が丘	8
// 8 (2026)			近世	2	三木南	2
// 9 (2027)			自然環境 ・原始・古代・中世、近代・現代	1 3		

2 三愛研の新三木市史編さん事業への協力概要

三愛研は、2019 年 1 月 18 日に三木市史編さん室から協力依頼を受け、同年 2 月 9 日の臨時理事会にて協力を正式に了承。その後、5 月 25 日に「三愛研 新三木市史編さん協力プロジェクト」を発足させました。

新三木市史の自然環境編は、三木市の気候風土、地形、地史、地質、植物、動物で構成されており、三愛研はこのうち植物、動物分野で協力してきました。

三愛研は設立以来、約 30 年間にわたる調査研究や自然保全活動を通じて、数々の成果物を発行してきました。代表的なものに、10 周年記念誌『ネイチャーブック三木の自然』（2007）、『三木市の植物－三木市の自然環境と生育する植物－』（2014）、機関誌「おもだか」通巻 28 号、月刊「三愛だより」第 255 号 (2025 年 7 月 10 日発行分) などがあります。

今回の協力プロジェクトでは、これまで蓄積してきたデータに加え、新たに野鳥・昆虫・巨木・古木・ため池の水生植物などの追加調査を行い、データの更新に取り組みました。これにより、三木市の自然環境に関するより正確で充実した記録が新三木市史としてまとめられることとなります。

3 新三木市史 (自然環境) の原稿執筆状況および今後の予定

新三木市史 (自然環境編) の原稿は、三愛研会員が分担して執筆を進めており、各分野の専門家による監修を受けて学術的水準の確保に努めています。担当分野と主な執筆者・監修体制は以下の通りです。

・三木市の植物に関する項目

植生：稲葉・監修：武田義明 巨木・古木：植田、戸田・監修：福岡誠行

植物：丸岡・監修：黒崎史平 ため池の水生植物：植田、戸田・監修：角野康郎

菌類：戸田、北村・監修：藤堂

・三木市の動物に関する項目

昆虫：永幡、小倉、塩田・監修：溝田浩二 魚類：向山、北村・監修：高橋鉄美

虫こぶ：向山、室谷・監修：佐野正和 貝類：向山、北村・監修：高田良二

ほ乳類：横山、西阪・監修：藤木大介 両生類・爬虫類：向山、横山・監修：太田英利

野鳥：稲葉・監修：工 義尚 三木市の自然公園：北村・監修：武田義明

現時点で、監修済みの原稿は三木市史編さん室へ提出され、印刷業者へ回っています。

三愛研が大きく貢献した新三木市史自然環境編の刊行にご期待ください。(文責植田)

7月中旬～8月中旬の事業報告

7月13日(日) ふるさと公園植生調査 9:00-12:00 兵庫・水辺ネット1名 会員10名

7月22日(火) 北播磨県民局主催環境体験事業「めずらしい生き物や植物とふれあおう」打ち合わせ 会員3名

7月24日(木) 三役会議

7月26日(土) 北播磨県民局主催環境体験事業「めずらしい生き物や植物とふれあおう」9:30-
参加者25名 県民局4名 会員12名

8月1日(土) 親子川がき教室準備中止。理由:熱中症警戒アラートの発表が予想されるため

8月2日(日) 親子川がき教室中止。理由:熱中症警戒アラートの発表が予想されるため

8月5日(火) 兵庫県山田錦主産地農業遺産推進協議会 10:30-11:55 吉川町米田ため池群案内
関係者7名 兵庫・水辺ネット1名 植田副理事長

8月7日(木) 活動推進連絡会 19:00-21:00 12名

8月14日(木) 三愛だより発送作業 14:00 市民活動センター

市史編さん協カプロジェクト こぼれ話

◇右の新聞記事は、昭和63年7月22日付け神戸新聞三木版に掲載されたものです。市史編さん室から植田副理事長へ「探していたらありましたと」届けられました。

見出しの「仲良し高校生」は本会の永幡嘉之会員とご友人の芝直幸さんです。

本文中には小倉滋初代理事長のことも書かれています。

上の丸にあった市立図書館で、市内で初めて確認されたチョウや県内でも1、2例しか見つかっていないカミキリなど貴重な標本を展示されたそうです。

昭和63年(1988年)7月22日 金曜日 (16)

600点ものチョウとカミキリ

仲良し高校生
2人が標本展

市立図書館

三木・永幡嘉之君 三木東・芝直幸君

県立三木高等学校一年生永幡嘉之君(左)と三木東市(右)は、この夏、一年生で初めて確認されたチョウや県内でも1、2例しか見つかっていないカミキリなど貴重な標本を展示されたそうです。

県下で1、2例の珍種も

子供対象 減る生息地に保護訴え

本格的に採集を始めた。子供が採集したチョウやカミキリは、市内で初めて確認されたチョウや県内でも1、2例しか見つかっていないカミキリなど貴重な標本を展示されたそうです。

8 月中旬～9 月 事業活動予定表					
日	曜日	内容等	日	曜日	内容等
8 月			7	日	早秋の生き物かんざつ会&マコモ茶作り 10:00-
15	金	☆緊急大募集☆ 今年の高温少雨でふるさと公園のサツマイモや溝のメダカ、セトウチサンショウウオが瀕死状態です。 そこで水やりに協力いただける会員を募集します。	8	月	
16	土		9	火	
17	日		10	水	
18	月		11	木	三愛だより発送作業 14:00 市民活動センター
19	火		12	金	
20	水		13	土	
21	木	-市民活動センター休館日-	14	日	
22	金	水道からホースを使い水やり、注水作業を複数人で 16:00頃からは 1 時間程度行う予定をしています。 協力いただける方、ご質問は横山副理事長(090-6913-2623)へご連絡願います。	15	月	-敬老の日-
23	土		16	火	
24	日		17	水	
25	月		18	木	-市民活動センター休館日-
26	火		19	金	
27	水		20	土	
28	木	三役会議	21	日	
29	金		22	月	
30	土		23	火	-秋分の日-
31	日		24	水	
9 月			25	木	三役会議
1	月		26	金	
2	火		27	土	
3	水		28	日	
4	木	活動推進連絡会 19:00 市民活動センター	29	月	
5	金		30	火	
6	土				

掲示板

今年7月30日に丹波市で最高気温 41.2 度を記録。これは国内観測史上最高となりました。8月5日には、群馬・伊勢崎市で 41.8 度を記録し、丹波市を抜き国内観測史上最高を更新。翌6日には、静岡市で 41.4 度を記録し歴代2位となりました。気象庁は7月の日本の平均気温が 1989 年の統計開始以降最高だったと発表しました。

三木市では、6月 28 日から7月18日までの間、最高気温30度超えを記録。7 月17日は 27.1 度、18日は29.9度となり、再び7月19日から8月9日までの間、30度超えの日が続きました。また、8月2日には 36.1 度を記録。これは三木市の観測史上8位の記録(8/13 日現在)です。今年の高温は日本列島が「太平洋高気圧」と「チベット高気圧」に二重に覆われたうえに、フェーン現象により40度を超える気温となったのではないかと言われています。冷えたビールやアイスクリームがうまいと言っている場合ではありません。災害級の高温が日常になりつつあり、気候危機に生活が脅かされているのです。

ふるさと公園
だより

守池2号と西池のガガブタが水面を覆う勢いを見せています。
理事長によるザリガニ退治の成果です。守池1号の周りでは
キキョウやハギが咲いています。草刈り作業で刈ってしまった
コカモメヅルが開花しー安心です。【 】内は撮影日です。



コオニユリ【7月28日】



キキョウ【7月15日】



コカモメヅル【8月6日】



マユタテアガネ【7月28日】



ヒメウラナミジャノメ
【7月15日】



マルタンヤンマ【7月28日】



ノギラン【8月6日】



マルバオモダカ【7月28日】



ユウスゲ【7月15日】



守池2号のガガブタ【8月6日】